

明日から使える 薬のイロハ

服薬介助～活動記録のポイント



一社) 湖北薬剤師会
プレゼンテーションチーム
川村 和香奈

日頃、こんなことありませんか？

・薬の管理が**煩雑**で困る…

・うまく飲めてないのかな？
薬が**残**っている…



・服薬介助していて、**拒薬**される場合は
どうしたらいいの？

お話しする内容

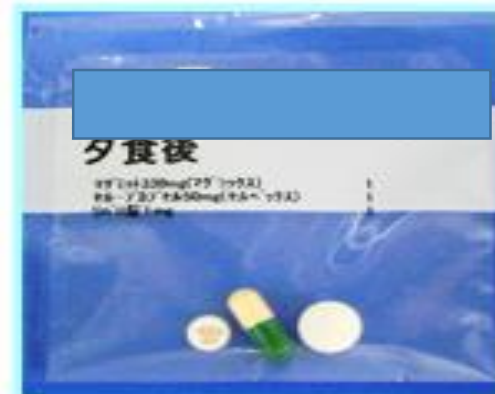
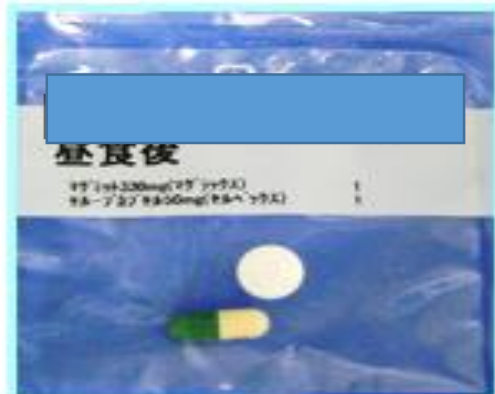
1. 服薬管理の工夫・コツ
2. 服薬拒否時の対応・工夫
3. 副作用の観察ポイント
4. 記録作成時に押さえてほしいポイント
5. 多職種の方へのお願い



1. 服薬管理の工夫・コツ

- ①一包化して間違いなく飲めるようにする
- ②「服薬カレンダー」や「服薬ボックス」などを使う
- ③テーブルに、「服薬チェックシート」や「薬をのみましたか」と書いた紙を置く
- ④家族がタイミングをみて電話する
- ⑤訪問薬剤管理指導を利用する
- ⑥服薬時刻を外れてもよいので、訪問介護やデイサービス利用時に服薬する

①一包化して間違いなく飲めるようにする



②「服薬カレンダー」や「服薬ボックス」を使う



一週間分のお薬を管理

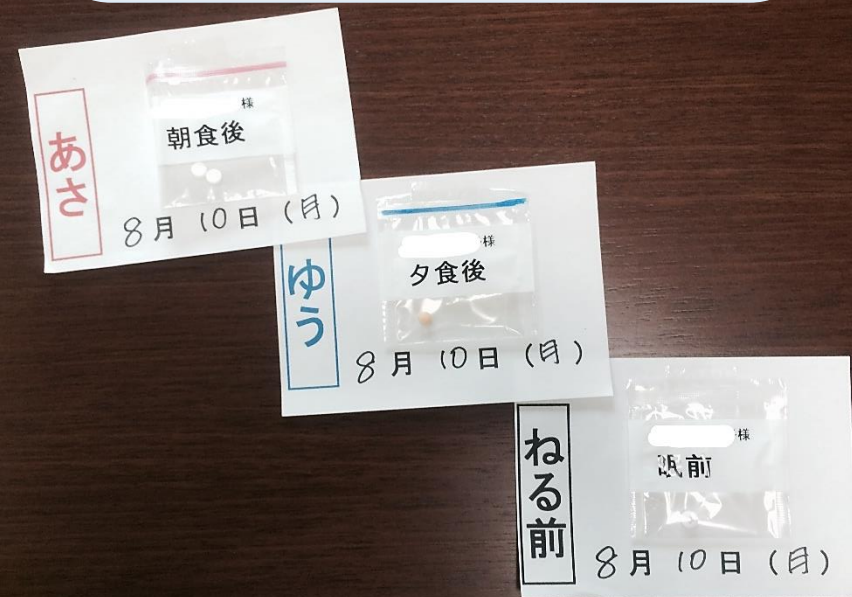
服薬カレンダーと
電子カレンダー時計の併用

手作り日めくりカレンダー



今日飲む分だけ
目に入るように。
(飲み過ぎ防止)

飲んだかどうかを
一目で確認できます。



(c) 服薬アラーム

服薬カレンダーにアラーム機能が付いたものです。服薬の時間になると、アラーム等で知らせてくれます。

ユヤマ 服薬アラームくん



(d) 服薬支援機器

アラーム機能に加えて、その時に飲むべき薬のみを取り出すことができ、「二度飲み」を防止する機器です。

図:アラーム付き薬入れ (Pivotell Ltd, UK)



190×180×56mm. 480g (電池を含む). 左の状態で使用.



わかりやすい！
運びやすい！



電子服薬カレンダー 服薬アラームくん

居宅で服薬を行う患者さんにとって「薬を飲む習慣」づけはとても大切なことです。高齢になると認知機能が低下し、「薬を飲んだか、飲んでいないか」が分からなくなり、更にはお一人住まいであればきちんとした服薬管理ができなくなります。服薬カレンダーは常に目に留まる生活空間の中心に配置することで、服薬に関する確認習慣を確立させ、服薬忘れへの改善へ繋がります。服薬アラームくんは、服薬時間が来ると飲むべき薬のLEDライトが点灯し、音声で知らせるので服薬支援に最適です。

薬局

STEP 1

折りたたみ！

STEP 2

専用ケースにIN！

★落薬なし！



持ち運びも薬を落とさず安心

シートは折りたたむことができ、患者さんのお住まいに届ける際は専用ケースに入れていきます。「折りたたみ」と「専用ケース」が「ポケットから薬を落とさずに運ぶポイント」です！



STEP 3

患者に着いたら
専用ケースから取り出し
カレンダーを広げて

セットするだけ！

患者宅



LED点灯と音声ガイド

服薬時間が来るとポケットのLEDが点灯。また音声で知らせるので、取るべき薬・服用するタイミングが一目瞭然です。

お薬の時間です。
お薬をお取りください。

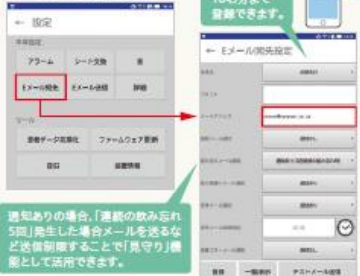


メールで服用状況を送信



メールアドレスを事前に登録しておくことで指定のアドレスに患者さんの服用状況を随時通知します。薬を飲んだ、薬を飲み忘れたといった情報を家族・薬剤師・ホームヘルパー・訪問看護師など支援を行う周囲の方々へ通知されることで正しい服薬の支援を行うことができます。

メールアドレス登録画面



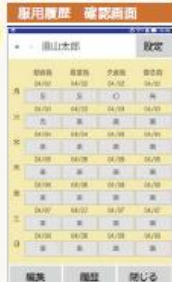
※OPTION(患者にWi-Fi環境があれば利用可。)

残薬と服用履歴確認



薬が無くなるタイミングで薬剤師は服薬シートを交換しに、患者宅へ訪問します。その際にタブレット本体と本体を通信することで服用履歴の確認ができ、取り忘れた(残薬がある)はず、服薬していない(かもしれない)薬の確認ができます。万が一飲み忘れがあった場合は患者さんとのコミュニケーションの中でその原因を探り、防止策を検討したりするなど、適切な服薬支援を行っていただきます。

- 薬を取った
 - 忘
 - 取り忘れ = 残薬がある
 - 先
 - 先取りした → 取れている (お出かけ時)
 - 薬
- これから服用する分



シートの脱着作業も簡単

PAT.P

シートはカレンダー本体のボタン(ホック)に留めるだけから、取外しも貼付けも簡単に行えます。服用すべき薬は薬剤師が薬局でポケット内にセットしているから患者にてセットすることはありません。(患者ではシートを貼付けるだけ)



シートの取替えは薬剤師・ヘルパー、訪問看護師等の作業。

(e) 通信機能付き服薬支援機器

服薬支援機器には、通信機能が付いているものもあります。

家族の携帯電話に服薬の状況を伝えるものや、インターネットを介して、データを共有できるものなどもあります。

一般向けにレンタル
サービスもあり→

エーザイ株式会社
服薬支援機器
「eお薬さん[®]」



通信による“見守り支援”機能

ご利用いただくには、Wi-Fi等、通信環境が必要です



情報を暗号化

専用クラウド

「eお薬さん」1台ごとの専用サイト
 (ID・パスワードによる管理)



服薬情報を共有

ご家族、医師、薬剤師、看護師、ケア
 マネージャー、介護従事者など



お知らせ先は自由に設定できます(5件まで)
 お知らせメールの通知内容は選択可能です



通知メール(イメージ)

記録の閲覧



毎日の服薬時点別にお薬ケース
 取り出し時刻を折れ線グラフや
 一覧表で表示します
 記録を印刷して、1ヵ月の服薬
 管理指導の報告にご活用いた
 けます



取り出し記録(イメージ)

⑤訪問薬剤管理指導を利用する

- 自宅に訪問し、薬をお届けし、残薬などを調べて服薬状況を把握、適切に服薬できるように工夫や指導します。体調を把握し、薬の影響を薬学的視点でチェックします。
- また、その結果は医師に報告し、医師と相談の上、以降の療養に反映させます。



粉薬の飲み残しが気になる・・・



服薬を拒否されたら・・・

まずは服薬拒否の原因・理由を相手の納得がいくまでしっかりと聴き取りましょう。

飲めないのか、飲まないのか（詳細な理由を知る）。その後、解決方法を考えましょう。

いろんな方が探ってくださると本音に近づくことができます。



2. 服薬拒否時の対応・工夫

- ①介護者以外の方が上手にすすめる
- ②どうしても必要な薬にしぶる
- ③すすめ方を工夫する
- ④味を考える
- ⑤飲みやすい剤型にする
- ⑥貼付薬、坐剤、軟膏・クリームに変える
- ⑦薬の副作用や、新しい病気の出現を疑う

④味を考える



糖衣錠やカプセルに変更したり、小児用のドライシロップやシロップ剤に変更すると、苦みがなく飲みやすくなります。

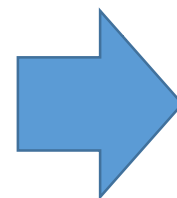
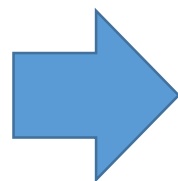
⑤飲みやすい剤型にする



色々な剤型があります

粉薬や液剤でないといと飲めない・・・

粉碎
脱カプセル
簡易懸濁法
などの方法があります。



(錠剤のまま懸濁した場合)

1分後

10分後(軽く振り混ぜる)

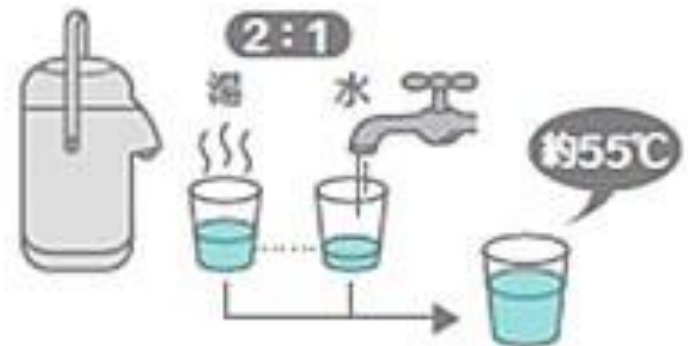
簡易懸濁法とは・・・

嚥下障害のある患者や経管栄養チューブが施行されている患者に考案された薬剤投与方法です。

錠剤やカプセルを粉末状にせず、そのまま温湯（約 55℃）で 溶かして服用する方法です。

約 55℃の温湯の作り方

- 1) ポットの 60℃設定の湯を使用。
- 2) 熱湯と水を 2 : 1 の割合で混ぜる。



簡易懸濁法の注意事項

- 大量の粉薬や液剤を他の薬と一緒に懸濁すると、温湯の温度が低下し、錠剤やカプセルが懸濁し難くなることがある。このような場合は、粉薬や液剤は他の薬とは別に懸濁する。
- アルカリイオン水や外国産のミネラルウォーター（硬水）を簡易懸濁法に使用すると、薬の吸収や効果に影響することがあるため、**水道水を使用。**
- 腸溶錠や徐放錠などの特殊な構造のため簡易懸濁法に適さない薬もある。簡易懸濁法はご自分で判断されず、必ず医師・薬剤師に相談の上実施するようにして下さい。

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲がない
味がしない、活気がない
- だるそう
寝ていることが多い、起きにくそう
- 怒りっぽい
意味もなく怒っている、声を荒げる
- ふらつく
立ち上がるとふらつく、歩きにくくなった
- 頻尿、尿失禁、尿が出にくい
- 便秘
- 下痢、軟便

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲がない

味がしない、活気がない

- だるそう
寝ていることが

- 怒りっぽい
意味もなく怒

- ふらつく
立ち上がると

- 頻尿、尿失禁

- 便秘

- 下痢、軟便

➤ 唾液分泌が低下することによる味覚異常

降圧薬、抗ヒスタミン薬、抗てんかん薬、抗パーキンソン病薬、精神安定薬など

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲がない
味がしない、活気がない

- だるそう

寝ていることが多い、起きにくそう

- 怒りっぽい

意味もな

➤ 眠剤の影響が朝まで残っている
ゾルピデム、ブロチゾラムなど

- ふらつく

立ち上

➤ 抗うつ薬・BPSD抑制に用いられる
薬の副作用
クエチアピンなど

- 頻尿、尿

- 便秘

- 下痢、軟便

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲が落ちる
 - 認知症に用いられる薬の副作用
- 味がしなくなる
 - ドネペジルなど
- だるそうである
 - 抗パーキンソン病薬の副作用
- 寝ている

• 怒りっぽい

意味もなく怒っている、声を荒げる

- ふらつく
 - 立ち上がるとふらつく、歩きにくくなった
- 頻尿、尿失禁、尿が出にくい
- 便秘
- 下痢、軟便

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲がない

味がし

- だるそ

寝てし

- 怒りっ

意味も

- ふらつく

立ち上がるとふらつく、歩きにくくなった

- 頻尿、尿失禁、尿が出にくい

- 便秘

- 下痢、軟便

- 眠剤の影響が残っている
ゾルピデム、ブロチゾラムなど
- BPSD抑制に用いられる薬の副作用
クエチアピンなど

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲が低下する
 - 感冒薬
 - 抗ヒスタミン薬（抗アレルギー薬）
- 味が苦い
 - 消化管の鎮痙薬
- だるさがある
 - 抗パーキンソン病薬
- 寝ていても目が覚める
 - 抗うつ薬
- 怒りやすくなる
 - 気管支拡張薬
- 意味不明な行動をする
 - 抗不整脈薬
- ふらつきがある
 - 睡眠薬、精神安定薬
- 立ち上がる時にめまいがする、歩みにくくなった
- 頻尿、尿失禁、尿が出にくい
- 便秘
- 下痢、軟便

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲がない
味がしない、活気がない

- だるそう

寝ていることか

- 怒りっぽい
意味もなく怒

- ふらつく

立ち上がると

- 頻尿、尿量

- 便秘

- 下痢、軟便

➤ 咳止め、降圧剤（Ca拮抗薬）、オピオイド、鉄剤、抗コリン薬、抗がん剤、向精神薬などの副作用

➤ 抗コリン薬は、気管の拡張、下痢止め、頻尿改善の他、抗パーキンソン薬など

3. 副作用の観察ポイント

- 食欲がない
味がしない、活気がない
- だるそう
寝ていることが多い、起きにくそう
- 怒りっぽい
意味もなく怒っている、声を荒げる
- ふら立ち
➤ 抗菌薬、抗がん剤、吐き気止め になった
- 頻尿
- 便秘
- 下痢、軟便

4. 記録作成時に押さえておいてほしいポイント

- 食事が摂れているか、薬の服用状況
- 食事、排泄、睡眠、運動の状態
- 血液検査の結果など
- お薬手帳に残薬の記載



5. 多職種の方へのお願い

街の薬剤師の声

- 医師に話したいけど、話しにくいこと、言っていないのかわからないことなど、薬剤師に聞いてみて下さい。医師に問い合わせをすることもできます。
- 薬局にご本人が来られず、いつも代理の方の場合は、ご本人の様子や気になっていることをお話しいただけると助かります。
- お薬手帳を有効に活用しましょう。
- 在宅依頼・導入時には、薬の情報だけではなく、患者背景の情報も含めてトレーシングレポートなどで共有して頂きたいです。

ご清聴ありがとうございました

薬でお困りのことがあればかかりつけの
薬剤師へ！

どんな些細なことでも、相談だけでも・
お電話でも結構です

